

科目ナンバー： BC6013

授業コード： 2230600100

講義科目名称： 看護研究法

英文科目名称： Nursing Research

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
通年	3学年	1単位	必修
担当教員			
◎小林綾子、◎野口裕子、◎川島良子、◎舩山健二			
添付ファイル			

授業種類	【開講】 通年	【授業時間】 15時間				
	【担当教員】					
	【氏名】	【所属】	【研究室】	【メールアドレス】		
	◎小林 綾子	新潟県立看護大学	205	otsuka@niigata-cn.ac.jp		
	◎野口 裕子	新潟県立看護大学	209	yuko@niigata-cn.ac.jp		
	◎川島 良子	新潟県立看護大学	206	kawasima@niigata-cn.ac.jp		
	◎舩山 健二	新潟県立看護大学	306	funayama@niigata-cn.ac.jp		
	実務経験のある教員が担当します					
	【本学の科目区分】 専門科目					
	【保健師助産師看護師学校養成所指定規則に定める種類】 看護師課程					
【DP1】 ○	【DP2】 ○	【DP3】 ○	【DP4】 ○	【DP5】 ○	【DP6】 ○	【DP7】 ◎

到達目標	1. 研究における看護学的視点を理解し看護研究の意義と目的を理解できる。 2. 文献検索の意義とオンライン文献検索の方法を理解し文献情報の整理ができる。 3. 研究論文のクリティークの方法を理解し系統的に文献クリティークができる。 4. 研究計画書ワークシートに沿って研究の動機や背景、目的、方法などが記載できる。
------	--

授業概要	看護研究を行う際の基本となる研究プロセスを学ぶ。文献検討・データ収集・分析方法、倫理的配慮、研究計画書の書き方、研究の公表までの方法を系統的に教授する。
------	--

授業計画	1	授業内容 授業形態：講義 学修課題：看護研究の意義と目的 学修内容：看護専門職としての看護研究の意義と目的、研究プロセス 事前学修：必携図書「看護研究Step by Step」のp1-11を読んで臨む 事後学修：授業時に説明する 備考：小林
	2	授業内容 授業形態：講義 学修課題：研究デザイン・文献検討 学修内容：研究疑問と研究デザインとの関連（前半） 文献検討の意義・文献クリティークの方法（後半） 事前学修：指定した文献を読み、必携図書「看護研究Step by Step」p74表4-4を参考に、どこカレ掲載の様式にまとめて持参する。 事後学修：必携図書「看護研究Step by Step」のp266-p268を読む 備考：小林・舩山
	3	授業内容 授業形態：講義と演習 学修課題：文献検索方法・文献情報の整理 学修内容：文献の種類と取り扱い・文献検索の基本的理解 事前学修：必携図書「看護研究Step by Step」の第4章を読んで授業に臨む 事後学修：授業時に説明する 備考：川島 *第3回と4回については、クラスは2つに分かれて受講する。3回と4回を入れ替えて受講する場合がある。
	4	授業内容 授業形態：講義と演習 学修課題：文献検索方法・文献情報の整理 学修内容：オンラインデータベースを用いた検索方法・医中誌Webを中心とした文献管理方法 事前学修：必携図書「看護研究Step by Step」の第4章を読んで授業に臨む 事後学修：授業時に説明する 備考：川島・吉原（図書司書） *第3回と4回については、クラスは2つに分かれて受講する。3回と4回を入れ替えて受講する場合がある。

	5 がある。 授業内容 授業形態：講義 学修課題：質的研究法 学修内容：質的研究のデータ収集と分析方法・質的研究のクリティーク 事前学修：必携図書「看護研究Step by Step」の第11章・第12章・第16章を読んで授業に臨む 事後学修：授業時に説明する 備考：舩山 6 授業内容 授業形態：講義 学修課題：量的研究法 学修内容：量的研究のデータ収集と分析方法・量的研究のクリティーク 事前学修：指定文献（量的研究）のクリティークを行う 事後学修：授業時に説明する 備考：野口 7 授業内容 授業形態：講義 学修課題：研究計画書作成・研究結果公表 学修内容：研究計画書ワークシートの解説、研究倫理と倫理的配慮、研究結果の公表 事前学修：必携図書「看護研究Step by Step」のp238-p263を読んで臨む 事後学修：授業時に説明する 備考：野口 8 授業内容 授業形態：演習 学修課題：研究計画書作成 学修内容：研究計画書の検討とグループワーク 事前学修：研究計画書ワークシート（演習用）を作成する 事後学修：研究計画書ワークシート（演習用）の加筆・修正 備考：小林（綾）、野口、川島、舩山
評価方法、評価基準	到達目標1-3の達成度は、課題レポート（80%）、到達目標4の達成度は、グループワークの課題（20%）で評価する。 具体的な内容については、初講時に説明する。
必携図書	黒田裕子（2023）：黒田裕子の看護研究Step by Step, 第6版, 医学書院.
参考図書・資料等	追加資料等を講義の際に配布する。参考資料については適宜提示する。
受講、課題、資料配布等のルール	欠席の場合は、当該授業の担当教員に事前にメールで連絡する。
教員からのメッセージ	看護実践の質向上をめざすために、看護研究論文の読み方、考え方をすることは有意義なことです。また大学卒業後に、臨床において看護研究に携わるとき、大いに役立ちます。まずは自分の興味関心から探求していきましょう。そして主体的に講義・演習に取り組み、先行文献を探索し、自分の看護研究のデザイン、方法、倫理的配慮を含めた研究計画を熟考していきましょう。
オフィスアワー	全担当教員 事前にメール連絡要